

報告事項

平成 22 年度末鳥取県立学校教職員人事異動公募制度における公募実施校の
決定について

平成 22 年度末鳥取県立学校教職員人事異動公募制度における公募実施校の決定
について、別紙のとおり報告します。

平成 22 年 10 月 29 日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成22年度末鳥取県立学校教職員人事異動公募制度における
公募実施校の決定について

高等学校課・特別支援教育課

1 公募実施校状況

| | H22末 | H21末 | H20末 | H19末 | H18末 |
|--------|------|-------|--------|--------|------|
| 鳥取東 | | | | | |
| 鳥取西 | | | | | |
| 鳥取商業 | | | | | |
| 鳥取工業 | | | | | |
| 鳥取湖陵 | | | | | |
| 鳥取緑風 | | | | | |
| 青谷 | | | | | |
| 岩美 | | | | | |
| 八頭 | | | | | |
| 智頭農林 | | | | | |
| 倉吉東 | | | | | |
| 倉吉西 | | | | | |
| 倉吉農業 | | | | | |
| 倉吉総合産業 | | | | | |
| 鳥取中央育英 | | | | | |
| 米子東 | 【新】 | | | | |
| 米子西 | | | | | |
| 米子 | | | | | |
| 米子南 | | | | | |
| 米子工業 | | | | | |
| 米子白鳳 | | | | | |
| 境 | | | | | |
| 境港総合技術 | | | | | |
| 日野 | | | | | |
| 鳥取盲 | | | | / | / |
| 鳥取聾 | | | | | |
| 鳥取養護 | | | | | |
| 白兔養護 | | | | | |
| 倉吉養護 | | | | | |
| 皆生養護 | | | | | |
| 米子養護 | | | | | |
| 実施校計 | 12校 | 13校 | 10校 | 5校 | 4校 |
| 応募教職員 | / | 2校に4名 | 3校に3名 | 2校に2名 | なし |
| 異動数 | / | 2名が異動 | 3名とも異動 | 2名とも異動 | / |

平成20年度末から、制度の対象を特別支援学校にも拡大

2 今後の予定

| 内 容 | 時期・締切 |
|---------------------------------------|-----------|
| 公募実施校の公表（各校に通知、ホームページ掲載） | 10月中旬 |
| 公募実施校による説明会の開催（各学校随時） | 11月5日まで |
| 志願書、応募論文の提出（応募教職員 校長 県教育委員会） | 11月19日まで |
| 応募教職員の取りまとめ 公募実施校に通知 | 11月下旬 |
| 公募実施校が書類選考及び面接等を実施 公募実施校の校長が候補者を決定 | 12月上旬～中旬 |
| 候補者の具申（公募実施校の校長 県教育委員会） | 12月24日まで |
| 県教育委員会が配置を決定 | 平成23年3月下旬 |

平成22年度末鳥取県立学校教職員人事異動公募制度 公募実施校一覧

高等学校課・特別支援教育課

| 公募実施校 | 公募する教職員像 | 公募人数 |
|--------------------------|---|----------|
| 1 鳥取緑風 高等学校 | 1 慣例にとらわれることなく、社会や家庭の要求とのバランスをとりながら、進取の精神で学校のより望ましい在り方を模索し、それに向けた改善努力を続けることができる者 2 日中勤務、夜間勤務、日曜勤務等、多様な勤務パターンに対応できる者 3 生徒及び保護者、地域の方々、同僚教職員などに対し寛容の心をもって接することができる者 | 1名 |
| 2 米子東 高等学校 【新規】 | 以下のいずれかに該当する教諭（担当教科不問） 1 更なる学力向上の一役を担おうとする者 2 自立と品格を育み、人間形成に必要な幅広い学習や事業の一層の充実を図ろうとする者 3 「言語技術教育」や「読書指導」の一層の充実を図ろうとする者 | 2名 |
| 3 米子西 高等学校 | 本校の教育目標を理解し、組織の一員として勤務できること。教科指導力を持ち、学力を向上させるとともに、将来の進路設計に対して適切な指導助言のできること。生活指導や部活動指導等において、生徒や保護者と向き合えること。以上について、熱意と実践力のあるバランス感覚のとれた教諭。 | 2名 以内 |
| 4 米子 高等学校 | 本校は多様な選択科目の履修と様々な活動の経験を通して、生徒の個性・能力をのばし、進路の実現を目指している。その結果、学校としての性格は普通科的な要素、専門学科的な要素を併せ持つうえ、生徒の自主活動を学校として、できるだけ支援しているユニークな学校である。 ついでに、本校の教育目標や課題を理解したうえで、自己の個性と能力を最大限に発揮し、我々とともに米子高校総合学科教育を推し進める意欲を持つ者を求める。 | 2名 |
| 5 米子工業 高等学校 | 【情報電子】 工業（情報電子）の免許を有し、特に「制御」の知識・技術に長け、スマートグリッド社会に対応できる環境・エネルギーに関わる教育課程の導入、教科指導等ができる教諭（1名） 【工業化学】 工業（化学）の免許を有し、環境・エネルギーの知識に長け、スマートグリッド社会に対応できる環境・エネルギーに関わる教育課程の導入、教科指導等ができる教諭（1名） | 2名 |
| 6 境 高等学校 | 所有する諸資格・特技（例えば「情報・ハンゲル・中国語」「スポーツ・文化活動」等）を教科・部活動等の教育活動、地域の活動等に生かすことができる教職員 | 2名 以内 |
| 7 境港 総合技術 高等学校 | 教科、学科を問わず、多様な生徒が在籍する境港総合技術高等学校で、前述の具体的な取組方針に沿って、「1 学習指導 2 生徒指導 3 部活指導 4 家庭・地域・企業等との連携、協力」に対して、他の教職員と協力しながら推進できる者 | 2名 以内 |
| 8 鳥取盲 学校 | 【次の1または2に該当する教諭】 1 「情報」の免許を有し、視覚障がい教育に関心や意欲のある者 2 「数学」または「理科」の免許を有し、視覚障がい教育に関心や意欲があるとともに、初歩的なパソコン活用の指導（ワード及びエクセル等）ができる者 | 2名 |
| 9 鳥取聾 学校 | 【次の1または2に該当する教諭】 1 学力向上に積極的に取り組む意欲のある者 2 特別支援学校（聴覚障がい領域）の免許を取得しているか、今後取得を目指そうとする者 | 2名 |
| 10 倉吉 養護学校 | 【次の1～3の項目のいずれかに該当する者】 1 現在、県内高等学校（又は特別支援学校）で勤務する者で、本校での教育に取り組もうとする意欲を持つ者 2 教科のみならず、特別支援学校独自の教科領域を合わせた指導（自立活動、生活単元学習、日常生活の指導）や支援等に積極的に取り組む決意を持った者 3 肢体不自由教育部門について教科指導、進路指導について専門的知識と実践力を持っている者 | 2名 以内 |
| 11 皆生 養護学校 | 在職期間を3年間とし、特別支援学校教諭免許状の取得を目指すこと。 【次の1又は2のいずれかに該当する教諭】 1 <教科> 本校生徒の教科等の指導及び特別支援教育に熱意がある人 ・理科（一種普通免許状）・美術（一種普通免許状） ・技術科（一種普通免許状） 2 自立活動、進路指導に指導力が発揮できる人 | 2名 |
| 12 米子 養護学校 | 在職期間は3年間とし、特別支援教育力のアップを図りたい教諭で、次の1～3のいずれかに該当する者（いずれも教科は不問） 1 幅広い立場で就業支援に関する指導ができる者 2 自立活動、進路指導に指導力が発揮できる者 3 情報教育に堪能な者 | 2名 |